

BS階段補修工の作業手順書

制定・改定日 2022.7.19

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の確認 バス停利用者用通路の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 指示書の内容確認 安全打合せ書による。 作業別安全チェックシートの活用。 手すりの外側から草等で通路に支障している場合は除去する。 夜間、歩行者通路がわかるようにチューブライト等で注意喚起。 KY活動
取り壊し	<ul style="list-style-type: none"> 既設損傷箇所にカッター入れを行い、ブレーカー等で取り壊しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 車線側には必ず飛散防止ネットを設置する。 防塵マスク、保護メガネ、耳栓を使用する。 ブレーカーの外れ止めの設置 お客様通行時は作業を一時中止する。
型枠組み立て	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋(D10)で差し筋を行い、天端、下端双方からのかぶりがあるようにワイヤーメッシュを固定する。 	<ul style="list-style-type: none"> お客様通行時は作業を一時中止する。
コンクリート打設	<ul style="list-style-type: none"> 打設面にコンクリート用接着剤を塗布し、バイブレータを用いてコンクリートを締め固める。仕上げ面には滑り止め防止としてほうき仕上げをする。 	<ul style="list-style-type: none"> バイブレーターにて十分締め固めを行う。 その際、生コンの移動、流しは行わない。 有資格者による、機械作業を行う。 お客様通行時は作業を一時中止する。
型枠解体	<ul style="list-style-type: none"> 所定の養生期間をおき型枠を解体する。 	<ul style="list-style-type: none"> 養生中、お客様の動線を確保する。
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつきらず、材料かすが無い様に、綺麗に清掃する。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業指導者・責任者	1	名	集塵機能付きエンジンカッター				ヘルメット	防塵マスク
現場監視員	1	名	コンプレッサー	棒状バイブレーター			反射(自発光)チョッキ	保護メガネ
作業員	3	名	ブレーカ				警笛	耳栓
			発電機					

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 作業に合った保護具を使用する。
- センターライン付近の作業は、十分注意を行う。
- 各作業は、有資格者による作業を行う事。
- はつきり、清掃時、の小石等の一般車への飛散には、十分注意を行う。
- 手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 一人作業の禁止**